

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	以前は、一緒にエプロンを付けて台所にも入ってもらっていたが、段々と簡単な事のみお願いしていた。	食事作りにもっと積極的に参加していただく。	一緒に調理したり、配膳をお願いしたり。もっとうち利用者の方を借りて、食事の用意をする。 いちご大福やホットケーキ等の作りを一緒にする。	3 ヶ月
2	49	アンケートを見ても、ご本人の好きな時に外出ができていないとの評価がとて低かった。ご利用者の高齢化と重度化により、外出の機会が減っていた。	ご利用者の外に出たい(散歩、外食、買い物)に、お連れする機会をもっと増やしたい。	一度に全員をお連れする事は、難しいので、少人数ずつ、何度かに分けて、外食や買い物の機会を作れるよう、スタッフの勤務時間・入数を工夫してみる。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。